

会 社 名 ピープル株式会社（コード番号：7865 | 東証スタンダード） <https://www.people-kk.co.jp/>
代表者名 取締役兼代表執行役 桐淵真人
問合せ先 財務チーム 本田いづみ（TEL：03-3862-2768）

1. 概況

当 9 月度は、シルバーウィークに備えたご注文も集まり、前年を上回る結果となりました。

◆ 9 月度（2026 年 8 月 21 日～2026 年 9 月 20 日）月次売上高

区分（注）	前期 （2026 年 1 月期）	当期 （2027 年 1 月期）	前年 同月比	概況
国内販売	107,852 千円	118,747 千円	110.1%	当期新発売商品の売上寄与により 15 か月振りに前年同月超えを達成。回復への転換を示す重要な足掛かりを構築。
海外販売	22,326 千円	18,658 千円	83.6%	中国を筆頭に各国の厳しい消費環境が続いていますが、中長期見据えて活動中。
合計	130,178 千円	137,405 千円	105.6%	

（注）2026 年 1 月期までの一部商品の製造終了に伴い、これまで表示しておりましたカテゴリ区分を上記のとおり変更いたしました。
それにより、前期区分の表示も組み替えております。

【ご参考】2027 年 1 月期第 3 四半期累計（2026 年 1 月 21 日～2026 年 10 月 20 日）業績予想 （2026 年 9 月 1 日公表）

	第 3 四半期累計業績予想	前年同期間比
売上高	984 百万円	93.9%
営業利益（△損失）	△108 百万円	※ —
経常利益（△損失）	△111 百万円	—
四半期純利益（△損失）	△148 百万円	—

※前年同期間 210 百万円の損失に対し、
大幅に損失縮小

2. 当月度および直近の TOPICS

9/18(金)開催、『ピープル子ども好奇心フェスティバル in みなとみらい』に約 100 組の親子が参加！



9/18(金)に MARK IS みなとみらいにて「ピープル子ども好奇心フェスティバル in みなとみらい」を開催し、95 組の親子が来場しました。ピープルのおもちゃを自由に体験できるプレイランドには 84 組、赤ちゃんをじっくり観察する「赤ちゃんをあじわうワークショップ」には 11 組が参加。プレイランドでは、子どもたちが思い思いのおもちゃで遊ぶ姿や、保護者が我が子の「好き」や「やってみたい」を発見する様子が見られました。参加者アンケートでは、「アクティブ知育ローラー」で子どもが初めて使って歩く姿を見られた喜びや、普段なかなか試せないおもちゃで遊べたことへの好評の声が多く寄せられました。また、赤ちゃんの視界を疑似体験できる当社オリジナルツール「赤ちゃんめがね®」の大型展示を実施し、商品体験にとどまらず、子どもを観察し、その好奇心に向き合う当社のおもちゃ開発の姿勢を伝える機会となりました。今後も、自社コンテンツの活用や外部との協働の可能性を探りながら、商品提供以外の形でも当社の認知向上につながる活動を検討し実施してまいります。

〈関連情報〉PRTIMES イベントレポート プレスリリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000266.000045493.html>

当期より、公式 note でも月次業績ハイライトや、代表・桐淵による記事などを公開しております。そちらもぜひご覧ください。

ピープル株式会社 公式 note IR マガジン：https://note.com/people_pr/m/m48d1b60a398c

【最近のおすすめ記事】当社代表・桐淵による上半期ふりかえり note：https://note.com/people_pr/n/nccbala0eb1d7